Engineer

ソリューション設計

14 件の実績

システムの各部分を結び付ける

「ソリューション設計」に分類した実績は、稼働するシステムの一部分を示しています。その部分を他の業務につなげるお手伝いをします。 まず全体像を設計し、各部分のつながりと費用を、コードを書き始める前に明らかにします。

サービスを見る お問い合わせ →

比較できる課題を探す

ご自身の状況に近い事例をご覧ください。振り返りでは、技術名だけでは分からない、結果を導いた判断を説明しています。 14部門を支える共通インフラ計画 — 14 共通インフラ計画の対象となった研究部門

14部門を支える共通インフラ計画 お問い合わせ →

14部門を支える共通インフラ計画

研究機関の14部門に関わるインフラ全体の枠組みを設計。柔軟なモジュール、統一されたデータパイプライン、長期的な定着を支える体系的なサポート方針を備えた。

GIS地図アプリの開発を主導し売上を10倍に

GIS地図アプリケーションのソフトウェア開発を主導し、売上を10倍に伸ばして、製品を主要なデータ資産として位置づけた。

業務工程の刷新で8,000時間を削減

社内工程を見直し、ソフトウェア構成、システム、日程管理の効率化によって8,000時間を削減した。

AWSの外へ移し、インフラを整理

海外顧客のインフラを見直し、未使用サービスを廃止して容量を調整し、ワークロードをAWSから移した。創業者の報告では、生産性を損なうことなくクラウド費用を10分の1に削減した。

システムの境界を明確にした海事プラットフォーム

Next.jsのPWAフロントエンド、Go（Huma/Fiber）API、PostgreSQL関数層を分離し、業務ロジックをすべてデータベースに置く、多層の海事プラットフォームを設計した。

プラットフォームの基礎技術方針を策定

2025年11月のリポジトリ開設後の数週間に、多層構成、データベース中心のデータアクセス、警告ゼロという基礎方針を定め、9か月後も維持した。

数年後も稼働するインフラを構築

社内外のシステム向けに新たなインフラ機能を計画・実装し、数年後も最小限の変更で稼働し続ける仕組みを構築した。

基幹インフラ全体を一から構築

グリーンエネルギー分野のSaaSスタートアップで初期に採用された社員の1人として、基幹インフラ全体と運用工程を一から設計・構築し、急成長の基盤を整えた。

小型サーバー上の公開サービス

利用可能メモリー464 MBを設計制約として、512 MB・1コアのホストで自社の公開サービスを運用。gitホスティング、7ドメインのWebサーバー、Tor、2つの代替プロトコルサーバー、不正接続元の遮断を備え、バックアップ自動化は別の実装として扱った。

すべての運用秘密情報をホストごとに分離

2ホストで1つのデッドマンズスイッチを共有すると2つのスイッチより監視能力が下がり、バックアップのパスフレーズ共有では、リポジトリが別々でも、そのパスフレーズを入手し、両リポジトリの暗号化データと鍵ファイルを読める相手が2ホストのバックアップを復号できることを確認し、ホストごとの運用秘密情報4つを分離した。

データベース駆動の履歴書生成器を構築

19段階の冪等な処理で組み立てる23テーブルのSQLiteデータを単一の情報源として、6形式を出力する、データベース駆動の履歴書・推薦状・実績集・応募書類生成器をPythonの41モジュール、10,580行で構築した。

Swift 6でネイティブmacOSクライアントを構築

固定リビジョンから静的アーカイブとしてリンクしたRustコアのCインターフェース上に、Swift 6とSwiftUIで53ファイル、11,141行のネイティブmacOSメッセージクライアントを構築した。

macOSアプリのイベントパイプラインに上限を設定

毎秒41 MBの増加と、36 GB端末で111 GBの圧縮ページを記録したmacOSの障害を受け、イベントバッファとログ出力に上限を設定。記録された全テスト実行では、コアのログ行が610,996から1,411へ減った。

C上にSwift 6の厳密並行処理を採用

インターフェースに必要な順序がイベントごとのタスク生成で失われると確認し、独自アクターを用いずSwift 6の完全な厳密並行処理を採用。ブロッキングCイベントループとメインアクターを、生産者1つ、消費者1つ、順序1つで接続した。

技術的な取り組みを絞り込む

業務の流れ、既存のインターフェース、変更を必要とする利用者をお知らせください。検証可能な納品内容と、お客様のチームが保守を続けられる引き継ぎ内容を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

自社の状況に当てはめる

お使いのシステムで「ソリューション設計」がどのように関わっているかをお聞かせください。適したサービスを選び、その業務範囲を定めるお手伝いをします。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://engineer.company/ja/categories/solution-architecture/